

獨協医学会

会 長 寺 野 彰 (獨協医科大学学長)

運 営 委 員 会 委 員

江口 光興*	小端 哲二**	秋山 一文	有阪 治	石光 俊彦
犬飼 敏彦	岩瀬 良範	上田 善彦	内田 幸介	大類 方巳
黒須 明	篠田 元扶	菅谷 仁	千種 雄一	中川 哲男
中元 隆明	野上 謙一	服部 良之	平田 幸一	本田 幹彦

*委員長 **副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

平田 幸一*	内田 幸介**	石光 俊彦	犬飼 敏彦
上田 善彦	大類 方巳	黒須 明	菅谷 仁
千種 雄一	中川 哲男	中元 隆明	

*委員長 **副委員長

編集事務員

鯉沼 行子

編 集 後 記

今回、DOKKYO JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES・獨協医学会雑誌、31巻第3号をお届け致します。本誌内容として、中身の濃い原著論文5編、症例報告1編が掲載されています。更に3回目の特集として、「感染症の最近の動向」がそのテーマに取り上げられ、越谷病院の「感染症」分野におけるエキスパートの方10名に依頼原稿の形で執筆をお願い致しました。多忙の中、執筆者の皆様、大変ご苦勞様でした。「感染症」は最近、マスコミ等で盛んに話題となっており、また「院内感染防止」の観点からも時宜を得たテーマであったかと思えます。本特集が読者の皆様の「感染症対策」の意識向上に、少しでもお役に立てれば幸甚です。

さて、本誌のあり方につきましては、以前よりインパクト

ファクターの多寡の問題、peer reviewの問題、二重投稿の問題等、種々の問題を抱えております。本誌編集委員会の場で、その解決策を模索すべく、真剣に議論する時期に来ているようにも思われます。しかしながら、その議論の方向性は、あくまでも「本誌の継続」を大前提にすべきでしょう。本誌は、学内のきめ細かな症例報告あるいは研究発表の貴重な舞台であり、学位論文の大切な受け皿でもあり、また、各教室の活動内容を知る重要なsourceともなっております。本誌が、これからも学内外の多くの方々々に愛読され、本学の臨床、研究活動の活性化に寄与することを願って止みません。

(犬飼敏彦)

2004年10月20日印刷

第31巻 第3号

2004年10月25日発行

編集発行人

獨協医学会

寺 野

彰

発行所

獨協医学会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地

獨協医科大学

Tel (0282) 86-1111 (内線2009)

製 作

教 文 堂

〒162-0804 東京都新宿区中里町27

Tel (03) 3260-6136